



大塚 敬節  
矢数 道明

責任編集

世  
近漢方医学書集成

99

浅田宗伯 五

名著出版  
刊



南京中医药大学图书馆版权所有

近世漢方医学書集成 99 浅田宗伯(五)

第III期  
全40卷

昭和五十八年一月二十五日 発行

編者 矢数塙道敬明節  
発行者 中村安孝

発行所 製版所

会社名 東京都文京区小石川三ノ十ノ五  
電話東京(八一五)一一二七〇番代  
振替口座 東京七一一〇番六四四番

製版所 印刷所  
会社名 日本写真製版社  
会社名 伊藤印刷  
会社名 落丁本  
落丁本はお取替えします。



予約限定版

責任編集

編集委員

大塚矢数田山寺師睦光胤  
邦圭恭男宗明節  
夫堂

## 凡例

一、本書第九十九巻「浅田宗伯(五)」には、「皇国名医伝前編」「皇国名医伝」を収録した。

一、本書は全て影印版によつたが、影印にあたつては次のようにした。

イ、新たに柱と頁数を付した。

ロ、底本を縮少し、一頁に半丁ずつ収めた。

ハ、裏表紙や記事のない白紙は省略した。

二、底本にある蔵書印及び書き込みは省略した。

ホ、印刷不明な箇所は、他の版本等により補正したところもある。

一、底本は次の通りである。

皇国名医伝前編 版本（明治六年版）三巻三冊（大塚恭男所蔵）

皇国名医伝 版本（嘉永四年版）三巻三冊（矢数道明所蔵）

一、本書収録書目の解題については、第九十五巻「浅田宗伯(一)」に記した。

浅田宗伯

(五)

# 目 次

凡 例	三
皇國名医伝前編	三
序	五
序例	五
引用書目	三
附存医書目録	三
目録	五
卷上	五
和薬使主	六
奈良薬師	六
蜂田薬師	六
桑原詞都	八
物部韓國広足	八
秦忌寸朝元	八
大羊甲許母	八
藥師惠日	七
後部薬使主	九
倭漢直福因	八
益田直金鍾	八
御立連吳明	八
1 目 次	一

答本陽春	三	張福子	八
高義通	八	余仁軍	八
蓋高麻呂	八	甘味神寶	八
倭武助	八	馬史夷麻呂	八
忌部宿禰烏麻呂	六	粟田朝臣道麻呂	六
淨岡連広鳴	八	掃守王	八
田部宿禰男足	七	文室真人水通	八
木使主望足	六	羽栗翼	八
雀部直兄子	八	水上真人河繼	八
布勢朝臣大海	八	平群朝臣清麻呂	八
朝野宿禰魚養	九	小倉王	九
中臣朝臣道成	九	吉水連神德	九
若江家繼	九	息長丹生真人文繼	九
小野朝臣諸野	九	蘿連家繼	九
大伴宿禰乎知人	九	益野王	九
朝原宿禰岡野	九	物部首広泉	九
蕨野勝真吉	九	大神朝臣虎主	九

当麻真人鴨繼	壺	清岑朝臣門繼	壺
海直淡路	壺	竹田千繼	壺
海部男種麻呂	壺	家原善宗	壺
興道宿禰名繼	九	下毛野殿永	九
鳴田朝臣忠臣	九	民首方宗	九
和邇部臣宅貞	九	其日連公冬雄	九
狹人野宮成	一〇	蔵史貞野	一〇
五百木部全成	一〇	下道門繼	一〇
大伴村主家人	一〇	葛城宿禰高宗	一〇
常澄宗吉	一〇	阿比古氏雄	一〇
阿保朝臣常世	一〇	孔生部富世	一〇
秦公広範	一〇	時原朝臣興宗	一〇
宮勝宿禰忠來	一〇	伴宿禰有道	一〇
淡海常那	一〇	桜井宿禰季富	一〇
三嶋貞祥	一〇	河内博遠	一〇
穴太豐理	一〇	行田朝臣文信	一〇
大中臣致忠	一五	長谷部宿禰永盛	一五

足羽忠俊	宗盛員	一六
長宿禰義信	神奴連貞述	一六
調吉近	大春日遠晴長徳	一七
土師宿禰正忠	刑部武並	一七
大江安頼	珍県主石松	一七
大和諸行	藤井宿禰為重	一七
三條左近将監	菅野朝臣棟友	一七
藤原氏	源氏	一四
金武	王有稜陀	一六
僧勸勤	毛治	一七
鉢口比子	僧法藏	一八
僧鑒真	僧長秀	一九
小手尼	僧惠清	二〇
王鞬南	陳宗敬	二〇
許儀明		二一
卷中		二五
和氣氏		二五
丹波氏		一六

惟宗氏	一七〇	清原氏	一七七
中原氏	一九九	小梶氏	一八三
菅原氏	一五〇	安倍氏	一八七
紀氏	一六〇		
卷下	一九五		

法蓮	一九六	法榮	一九六
入道侍從	一九七	石屋	一九七
理滿	一九八	仏嚴	一九八
賢禪	一九九	大善	一九九
重源	二〇〇	蓮基	二〇〇
智玄	二〇〇	心寂	二〇〇
如來尼	二〇一	要上	二〇一
葉上	二〇一	行蓮	二〇一
金蓮	二〇一		
空體	二〇一		
生西	二〇一		
有隣	二〇一		
小松	二〇一		
壽阿彌	二〇一		

允能	一〇五	良心	一〇五
久阿弥	一〇五	瑞筠	一〇五
一立	一〇五	景贊	一〇六
澄一	一〇六	源貞	一〇六
不孤	一〇六	祐公	一〇七
高定	一〇七	雪岑	一〇九
三喜	一〇七	阪上池院	一一〇
阪盛方院	一一一	吉田氏	一一三
竹田氏	一五五	久志本氏	一二七
安芸氏	一五九	板阪氏	一二〇
祐乘坊	一三三	藤原永全	一二三
中臣成宗	一三四	成田小三郎	一二四
八阪崇誉	一三四	松井正濟	一二五
高橋英全	一四五	山科景紹	一二五
南條宗鑑	一五六	田村長元	一二六
金持重弘	一五六	片岡晴親	一二七
曾谷慶祐	一五六	奈須家之	一二六

阿佐井宗瑞	三九	佐佐木善住	三〇
土岐宗璉	三〇	河野治伝	三〇
岡家重	三一	津軽以三	三一
笠原重次	三三	三折全友	三三
近藤桂安	三四		

附錄

杏林雜話	三五
跋	三〇
浅田宗伯小伝	三九

皇國名医伝

叙	二一
序	二二
序例	二五
目録	二七
卷上	三一

曲直瀬翠竹院	三一	曲直瀬延寿院	三三
今大路玄鑑	三四	曲直瀬養安院	四五
曲直瀬平庵	四六	曲直瀬寿命院	四七
曲直瀬徳隣	四九	施薬院全宗	五〇
施薬院宗伯	五一	片山宗哲	五一
岡本啓迪院	五二	野間壽昌院	五三
野間三竹	五五	西三博	五六
安富三育	五六	山脇養寿院	五七
板阪卜斎	五六	五十川了庵	五九
井上交泰院	五九	井上俊良	六一
武田猶德院	六三	常春院	六四
長沢道寿	六四	中山三柳	六七
古林見宜	六七	古林見桃	七一
永田徳本	七一	片羽道味	七四
堀杏庵	七七	江村専斎	七八
伊藤担庵	七九	半井宗珠	七九
有馬涼及	八〇	有馬元函	八一

板垣宗愬	三八三	鈴木宗与	三八四
宇治田雲庵	三八四	田中周山	三八五
国玄貞	三八五	深見玄岱	三八五
杉山和一	三八七	三島元真院	三九〇
島浦和田一	三九〇	松岡意斎	三九一
吉田意休	三九二	垣本鍼源	三九二
菅沼周桂	三九三	千田玄智	三九三
向井元升	三九五	杉本忠惠	三九六
西玄甫	三九七	栗崎正羽	三九七
吉田昌全	三九九	村山自伯	三九九
檜林豊重	三九九	森友益	四〇〇
森嘉内	四〇一	村上春台院	四〇二
並河天民	四〇三	岡本一抱	四〇五
卷中	四一		
名護屋丹水	四二	芳村恂益	四三
後藤艮山	四四	後藤慕庵	四七
山村通庵	四五		
北山寿安	四九		

飯田棟隆	四三	加藤謙斎	四四
稻生恒軒	四五	高森正因	四六
香月牛山	四七	稻生若水	四八
松岡玄達	四九	丹羽正伯	四九
野呂元丈	五〇	小野蘭山	五〇
太田大洲	五一	阿部照翁	五一
田村藍水	五二	田村西湖	五二
曾占春	五三	林一鳥	五三
松原慶輔	五四	松原敬輔	五四
福島喜又	五六	奥村良筑	五六
荻野元凱	五七	戸田斎宮	五七
香川修庵	五八	香川主善	五八
滝弥八	五九	恵美三白	五九
恵美貞璋	六〇	山脇東洋	六〇
有木元善	六一	永富独嘯庵	六一
龜井道載	六二	吉益東洞	六二
吉益南涯	六三	田中愿仲	六三

中村貞治	四七二	稻垣弁藏	四七二
卷下			
望月三英	四七	原芸庵	四八二
原尚庵	四八	大田見良	四八五
鳥海玄達	四六	内藤泉庵	四八七
畠医学院	四八	福井楓亭	四九〇
浅井岡南	四一	柘植彰常	四九三
賀川玄悅	四三	香川玄迪	四九六
蛭田玄仙	四七	中西深齋	四九九
中西鷹山	吾〇	白水田良	五〇三
川越大亮	吾三	山田岡南	五〇三
小野寿軒	吾六	川村寿庵	五〇七
村井見朴	吾九	村井椿寿	五〇
帆足通楨	吾二	岑少翁	五三
瀬丘長圭	吾四	多賀谷安貞	五五
吉村遍宜	五六	和田泰純	五八
竹中文輔	五三	池田瑞仙	五三

四七五